



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2 0 0 0 年 4 月 2 0 日

出 願 番 号

Application Number:

特 願 2 0 0 0 - 1 1 9 6 8 7

出 願 人

Applicant(s):

富士ゼロックス株式会社

Technology Center 2100

JUL 0 5 2001

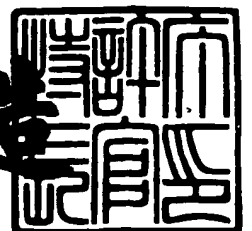
RECEIVED

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2 0 0 1 年 5 月 2 5 日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 FE00-00215

【提出日】 平成12年 4月20日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/30

【発明者】

 【住所又は居所】 神奈川県海老名市本郷 2 2 7 4 番地 富士ゼロックス
 株式会社内

 【氏名】 本間 奨

【発明者】

 【住所又は居所】 神奈川県海老名市本郷 2 2 7 4 番地 富士ゼロックス
 株式会社内

 【氏名】 長船 秀俊

【特許出願人】

 【識別番号】 000005496

 【氏名又は名称】 富士ゼロックス株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100088155

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 長谷川 芳樹

【選任した代理人】

 【識別番号】 100110582

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 柴田 昌聰

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 014708

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

【物件名】	図面	1
【物件名】	要約書	1
【ブルーフの要否】	要	

【書類名】 明細書

【発明の名称】 データ入力フォーム検索システム、データ入力フォーム検索方法、及び、コンピュータ読み取り可能な記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームそれぞれから前記文字列を抽出する文字列抽出手段と、

前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力手段と、

前記抽出条件入力手段によって入力された前記抽出条件に基づいて、前記文字列抽出手段によって抽出された前記文字列を検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出手段とを備えたことを特徴とするデータ入力フォーム検索システム。

【請求項 2】 前記文字列抽出手段は、

前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちすべての文字列を抽出する

ことを特徴とする請求項 1 に記載のデータ入力フォーム検索システム。

【請求項 3】 前記文字列抽出手段は、

前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出する

ことを特徴とする請求項 1 に記載のデータ入力フォーム検索システム。

【請求項 4】 複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加するキーワード付加手段と、

前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力手段と、

前記抽出条件入力手段によって入力された前記抽出条件に基づいて、前記キーワード付加手段によって付加された前記キーワードを検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出手段とを備えたことを特徴とするデータ入力フォーム検索システム。

【請求項 5】 文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームそれぞれ

れから前記文字列を抽出する文字列抽出ステップと、

前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力ステップと、

前記抽出条件入力ステップにおいて入力された前記抽出条件に基づいて、前記文字列抽出ステップにおいて抽出された前記文字列を検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出ステップとを備えたことを特徴とするデータ入力フォーム検索方法。

【請求項 6】 前記文字列抽出ステップは、

前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちすべての文字列を抽出する

ことを特徴とする請求項 5 に記載のデータ入力フォーム検索方法。

【請求項 7】 前記文字列抽出ステップは、

前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出する

ことを特徴とする請求項 5 に記載のデータ入力フォーム検索方法。

【請求項 8】 複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加するキーワード付加ステップと、

前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力ステップと、

前記抽出条件入力ステップにおいて入力された前記抽出条件に基づいて、前記キーワード付加ステップにおいて付加された前記キーワードを検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出ステップと

を備えたことを特徴とするデータ入力フォーム検索方法。

【請求項 9】 文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームそれぞれから前記文字列を抽出する文字列抽出ステップと、

前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力ステップと、

前記抽出条件入力ステップにおいて入力された前記抽出条件に基づいて、前記

文字列抽出ステップにおいて抽出された前記文字列を検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出ステップとを、コンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 1 0】 前記文字列抽出ステップは、

前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちすべての文字列を抽出する

ことを特徴とする請求項 9 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 1 1】 前記文字列抽出ステップは、

前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出する

ことを特徴とする請求項 9 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 1 2】 複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加するキーワード付加ステップと、

前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力ステップと、

前記抽出条件入力ステップにおいて入力された前記抽出条件に基づいて、前記キーワード付加ステップにおいて付加された前記キーワードを検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出ステップと

を、コンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、帳票フォームなどのデータ入力フォームを検索するデータ入力フォーム検索システム、データ入力フォーム検索方法、及び、コンピュータ読み取り可能な記録媒体に関するものである。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

近年の情報化社会においては、情報を管理することが極めて重要である。情報を管理するためには、情報の入力、データベース化等の処理が不可欠となる。情報の入力には、通常、帳票フォームなどのデータ入力フォームが用いられる。すなわち、必要な情報の種類に応じた種々のデータ入力フォームを用いることで、種々の情報を入力し、データベース化することが可能となる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、管理すべき情報の多様化に伴ってデータ入力フォームも多様化し、かかるデータ入力フォームの数（種類）が膨大になってきた。その結果、特定の情報を入力する際には、まず、上記膨大な量のデータ入力フォームのなかから当該特定の情報を入力するためのデータ入力フォームを探し出す処理が必要となった。上述のデータ入力フォームを探し出す処理は、データ入力フォームの数の増大に伴って、多大な時間と労力とを要し、困難を極めるようになってきた。

【0004】

そこで本発明は、上述の問題点を解決し、所望のデータ入力フォームを容易に探し出すことができるデータ入力フォーム検索システム、データ入力フォーム検索方法、及び、コンピュータ読み取り可能な記録媒体を提供することを課題とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本発明のデータ入力フォーム検索システムは、文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームそれぞれから前記文字列を抽出する文字列抽出手段と、前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力手段と、前記抽出条件入力手段によって入力された前記抽出条件に基づいて、前記文字列抽出手段によって抽出された前記文字列を検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出手段とを備えたことを特徴としている。

【0006】

データ入力フォームは、データ入力フォームのタイトル、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称など、当該データ入力フォームに含まれる文字列によって特徴づけられることが多い。従って、複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列を抽出しておき、入力された抽出条件に基づいて上記文字列を検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出することで、データ入力フォームに記載されている文字列を手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。

【0007】

また、本発明のデータ入力フォーム検索システムにおいては、前記文字列抽出手段は、前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちすべての文字列を抽出することを特徴とすることが好適である。

【0008】

複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちすべての文字列を抽出しておき、当該すべての文字列を検索の対象とすることで、検索の対象を広げることができる。

【0009】

また、本発明のデータ入力フォーム検索システムにおいては、前記文字列抽出手段は、前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出することを特徴とすることもできる。

【0010】

複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出しておき、当該選択された特定の文字列を検索の対象とすることで、検索の対象を絞ることができる。

【0011】

また、本発明のデータ入力フォーム検索システムは、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加するキーワード付加手段と、前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力手段と、前記抽出条件入力手段によって入力された前記抽出

条件に基づいて、前記キーワード付加手段によって付加された前記キーワードを検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出手段とを備えたことを特徴とすることもできる。

【0012】

データ入力フォームは、当該データ入力フォームを用いて入力される情報などに関連づけられたキーワードによって連想される場合が多い。従って、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加しておき、入力された抽出条件に基づいて上記キーワードを検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出することで、データ入力フォームに付加されたキーワードを手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。

【0013】

また、上記課題を解決するために、本発明のデータ入力フォーム検索方法は、文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームそれぞれから前記文字列を抽出する文字列抽出ステップと、前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力ステップと、前記抽出条件入力ステップにおいて入力された前記抽出条件に基づいて、前記文字列抽出ステップにおいて抽出された前記文字列を検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出ステップとを備えたことを特徴としている。

【0014】

データ入力フォームは、データ入力フォームのタイトル、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称など、当該データ入力フォームに含まれる文字列によって特徴づけられることが多い。従って、複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列を抽出しておき、入力された抽出条件に基づいて上記文字列を検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出することで、データ入力フォームに記載されている文字列を手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。

【0015】

また、本発明のデータ入力フォーム検索方法においては、前記文字列抽出ステ

ップは、前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちすべての文字列を抽出することを特徴とすることが好適である。

【0016】

複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちすべての文字列を抽出しておき、当該すべての文字列を検索の対象とすることで、検索の対象を広げることができる。

【0017】

また、本発明のデータ入力フォーム検索方法においては、前記文字列抽出ステップは、前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出することを特徴とすることもできる。

【0018】

複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出しておき、当該選択された特定の文字列を検索の対象とすることで、検索の対象を絞ることができる。

【0019】

また、本発明のデータ入力フォーム検索方法は、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加するキーワード付加ステップと、前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力ステップと、前記抽出条件入力ステップにおいて入力された前記抽出条件に基づいて、前記キーワード付加ステップにおいて付加された前記キーワードを検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出ステップとを備えたことを特徴とすることもできる。

【0020】

データ入力フォームは、当該データ入力フォームを用いて入力される情報などに関連づけられたキーワードによって連想される場合が多い。従って、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加しておき、入力された抽出条件に基づいて上記キーワードを検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出することで、データ入力フォームに付加されたキーワードを手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。

【0021】

また、上記課題を解決するために、本発明のコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームそれぞれから前記文字列を抽出する文字列抽出ステップと、前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力ステップと、前記抽出条件入力ステップにおいて入力された前記抽出条件に基づいて、前記文字列抽出ステップにおいて抽出された前記文字列を検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出ステップとを、コンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴としている。

【0022】

データ入力フォームは、データ入力フォームのタイトル、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称など、当該データ入力フォームに含まれる文字列によって特徴づけられることが多い。従って、コンピュータによって上記プログラムを実行させ、複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列を抽出しておき、入力された抽出条件に基づいて上記文字列を検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出することで、データ入力フォームに記載されている文字列を手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。

【0023】

また、本発明のコンピュータ読み取り可能な記録媒体においては、前記文字列抽出ステップは、前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちすべての文字列を抽出することを特徴とすることが好適である。

【0024】

複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちすべての文字列を抽出しておき、当該すべての文字列を検索の対象とすることで、検索の対象を広げることができる。

【0025】

また、本発明のコンピュータ読み取り可能な記録媒体においては、前記文字列

抽出ステップは、前記複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる前記文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出することの特徴とすることもできる。

【0026】

複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出しておき、当該選択された特定の文字列を検索の対象とすることで、検索の対象を絞ることができる。

【0027】

また、本発明のコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加するキーワード付加ステップと、前記複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力ステップと、前記抽出条件入力ステップにおいて入力された前記抽出条件に基づいて、前記キーワード付加ステップにおいて付加された前記キーワードを検索することによって、前記特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出ステップとを、コンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とすることもできる。

【0028】

データ入力フォームは、当該データ入力フォームを用いて入力される情報などに関連づけられたキーワードによって連想される場合が多い。従って、コンピュータによって上記プログラムを実行させ、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加しておき、入力された抽出条件に基づいて上記キーワードを検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出することで、データ入力フォームに付加されたキーワードを手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。

【0029】

【発明の実施の形態】

本発明の第1の実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムについて図面を参照して説明する。まず、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの構成について説明する。図1は、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの構成図である。

【0030】

本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システム10は、図1に示すように、格納部12と、文字列抽出部14（文字列抽出手段）と、抽出条件入力部16（抽出条件入力手段）と、データ入力フォーム抽出部18（データ入力フォーム抽出手段）とを備えて構成される。以下、各構成要素について詳細に説明する。

【0031】

格納部12は、複数（例えば、数百～数千）のデータ入力フォームを格納する。より詳細には、格納部12は、例えば図2に示すような、個人データ入力フォーム1a、売上データ入力フォーム1b、顧客データ入力フォーム1cなどを格納する。

【0032】

かかるデータ入力フォームそれぞれは、データ入力フォームのタイトル、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称、当該データ入力フォームを用いて情報を入力する際の注意事項等の文字列を含んで構成される。例えば、図2に示す個人データ入力フォーム1aは、データ入力フォームのタイトルとして「個人データ入力フォーム」、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称として「氏名」、「住所」、「電話番号」、当該データ入力フォームを用いて情報を入力する際の注意事項等として「下記の事項を入力してください。」の文字列をそれぞれ含んで構成される。また、図2に示す売上データ入力フォーム1bは、データ入力フォームのタイトルとして「売上データ入力フォーム」、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称として「月日」、「顧客」、「商品名」、「価格」、当該データ入力フォームを用いて情報を入力する際の注意事項等として「下記の事項を入力してください。」、「「顧客」の欄には事業所名も入力してください。」の文字列をそれぞれ含んで構成される。また、図2に示す顧客データ入力フォーム1cは、データ入力フォームのタイトルとして「顧客データ入力フォーム」、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称として「名称」、「本社所在地」、「支社所在地」、当該データ入力フォームを用いて情報を入力する際の注意事項等として「下記の事項を入力してく

ださい。」の文字列をそれぞれ含んで構成される。

【0033】

また、上記データ入力フォームそれぞれにおいて、データを入力する欄は、入力される情報の名称を第1行のセルに配置した表となっている。また、かかる表は、上記入力される情報の名称をフィールド名とするデータベースと関連づけられている。従って、上記データ入力フォームの上記表にデータを入力した場合、かかるデータは同時に、対応するデータベースの各フィールドに入力されるものとなる。例えば、図2に示す個人データ入力フォーム1aは、データを入力する欄として、「氏名」、「住所」、「電話番号」を第1行のセルに配置した表を有している。また、かかる表は、「氏名」、「住所」、「電話番号」をフィールド名とするデータベース2aと関連づけられている。従って、個人データ入力フォーム1aの上記表に氏名、住所、電話番号のデータを入力した場合、かかるデータは同時に、対応するデータベース2aの各フィールドに入力されるものとなる。また、図2に示す売上データ入力フォーム1bは、データを入力する欄として、「月日」、「顧客」、「商品名」、「価格」を第1行のセルに配置した表を有している。また、かかる表は、「月日」、「顧客」、「商品名」、「価格」をフィールド名とするデータベース2bと関連づけられている。従って、売上データ入力フォーム1bの上記表に月日、顧客、商品名、価格のデータを入力した場合、かかるデータは同時に、対応するデータベース2bの各フィールドに入力されるものとなる。また、図2に示す顧客データ入力フォーム1cは、データを入力する欄として、「名称」、「本社所在地」、「支社所在地」を第1行のセルに配置した表を有している。また、かかる表は、「名称」、「本社所在地」、「支社所在地」をフィールド名とするデータベース2cと関連づけられている。従って、顧客データ入力フォーム1cの上記表に名称、本社所在地、支社所在地のデータを入力した場合、かかるデータは同時に、対応するデータベース2cの各フィールドに入力されるものとなる。

【0034】

文字列抽出部14は、文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列を抽出する。より詳細には、文字列抽出部14は、まず、格納

部 1 2 に格納された複数のデータ入力フォームそれぞれを読み出す。文字列抽出部 1 4 は、また、読み出したデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちすべての文字列を抽出する。すなわち、文字列抽出部 1 4 は、データ入力フォームそれぞれから、データ入力フォームのタイトル、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称、当該データ入力フォームを用いて情報を入力する際の注意事項等、当該データ入力フォームに含まれるすべての文字列を抽出する。ここで、抽出される文字列としては、表の各セルに含まれる文字データ等も該当する。文字列抽出部 1 4 は、複数のデータ入力フォームそれぞれについて、当該データ入力フォームから抽出したすべての文字列を含むテキストファイルを構成する。

【0035】

格納部 1 2 は、文字列抽出部 1 4 によって構成された上記テキストファイルを、対応するデータ入力フォームと関連づけて格納する。

【0036】

例えば、文字列抽出部 1 4 は、図 3 に示すように、個人データ入力フォーム 1 a に含まれるすべての文字列、すなわち、「個人データ入力フォーム」、「下記の事項を入力してください。」、「氏名」、「住所」、「電話番号」の文字列を抽出し、当該抽出したすべての文字列を含むテキストファイル 3 a を構成する。格納部 1 2 は、文字列抽出部 1 4 によって構成された上記テキストファイル 3 a を、対応する個人データ入力フォーム 1 a と関連づけて格納する。また、文字列抽出部 1 4 は、図 3 に示すように、売上データ入力フォーム 1 b に含まれるすべての文字列、すなわち、「売上データ入力フォーム」、「下記の事項を入力してください。」、「月日」、「顧客」、「商品名」、「価格」、「「顧客」の欄には事業所名も入力してください。」の文字列を抽出し、当該抽出したすべての文字列を含むテキストファイル 3 b を構成する。格納部 1 2 は、文字列抽出部 1 4 によって構成された上記テキストファイル 3 b を、対応する売上データ入力フォーム 1 b と関連づけて格納する。また、文字列抽出部 1 4 は、図 3 に示すように、顧客データ入力フォーム 1 c に含まれるすべての文字列、すなわち、「顧客データ入力フォーム」、「下記の事項を入力してください。」、「名称」、「本社

所在地」、「支社所在地」の文字列を抽出し、当該抽出したすべての文字列を含むテキストファイル3cを構成する。格納部12は、文字列抽出部14によって構成された上記テキストファイル3cを、対応する顧客データ入力フォーム1cと関連づけて格納する。

【0037】

抽出条件入力部16は、複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する。より具体的には、抽出条件入力部16は、「個人データ」、「住所」などの特定の文字列の入力を受け付ける。この場合、「個人データ」という文字列を含む、「住所」という文字列を含む」などが、上記抽出条件となる。また、抽出条件入力部16は、「個人データ」という文字列を含み、かつ、「住所」という文字列を含む」等のAND条件や、「個人データ」という文字列を含むか、または、「住所」という文字列を含む」等のOR条件など、より複雑な抽出条件を入力することもできるようになっている。

【0038】

データ入力フォーム抽出部18は、抽出条件入力部16によって入力された抽出条件に基づいて、文字列抽出部14によって抽出された文字列を検索することによって、特定のデータ入力フォームを抽出する。より詳細には、データ入力フォーム抽出部18は、抽出条件入力部16によって入力された抽出条件に基づいて、文字列抽出部14によって構成されて格納部12に格納されている複数のテキストファイルそれぞれを検索し、上記抽出条件を満たす特定のデータ入力フォームを抽出する。例えば、抽出条件入力部16によって「個人データ」という文字列を含む」という抽出条件が入力された場合、データ入力フォーム抽出部18は、上記複数のテキストファイルそれぞれを検索し、「個人データ」という文字列を含むテキストファイル3aを抽出するとともに、当該テキストファイル3aに対応する個人データ入力フォーム1aを抽出する（図3参照）。データ入力フォーム抽出部18は、また、抽出したデータ入力フォームを図示しないディスプレイに表示する。

【0039】

続いて、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの動作について説明し、併せて、本発明の実施形態にかかるデータ入力フォーム検索方法について説明する。図4は、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの動作を示すフローチャートである。

【0040】

データ入力フォーム検索システム10を用いてデータ入力フォームを検索する先だって、図4に示すように、まず、文字列抽出部14によって、文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列が抽出される（S12）。より詳細には、まず、格納部12に格納された複数のデータ入力フォームそれぞれが読み出される。続いて、読み出されたデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちすべての文字列が抽出される。すなわち、データ入力フォームそれぞれから、データ入力フォームのタイトル、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称、当該データ入力フォームを用いて情報を入力する際の注意事項等、当該データ入力フォームに含まれるすべての文字列が抽出される。ここで、抽出される文字列としては、表の各セルに含まれる文字データ等も該当する。複数のデータ入力フォームそれぞれからすべての文字列が抽出されると、複数のデータ入力フォームそれぞれについて、当該データ入力フォームから抽出されたすべての文字列を含むテキストファイルが構成される。ここで構成されたテキストファイルは、対応するデータ入力フォームと関連づけられて格納部12に格納される。

【0041】

例えば、図3に示すような個人データ入力フォーム1aについては、当該個人データ入力フォーム1aに含まれるすべての文字列、すなわち、「個人データ入力フォーム」、「下記の事項を入力してください。」、「氏名」、「住所」、「電話番号」の文字列が抽出され、当該抽出されたすべての文字列を含むテキストファイル3aが構成される。このように構成された上記テキストファイル3aは、対応する個人データ入力フォーム1aと関連づけられて格納部12に格納される。また、図3に示すような売上データ入力フォーム1bについては、当該売上データ入力フォーム1bに含まれるすべての文字列、すなわち、「売上データ入

力フォーム」、「下記の事項を入力してください。」、「月日」、「顧客」、「商品名」、「価格」、「顧客」の欄には事業所名も入力してください。」の文字列が抽出され、当該抽出されたすべての文字列を含むテキストファイル 3 b が構成される。このように構成された上記テキストファイル 3 b は、対応する売上データ入力フォーム 1 b と関連づけられて格納部 1 2 に格納される。また、図 3 に示すような顧客データ入力フォーム 1 c については、当該顧客データ入力フォーム 1 c に含まれるすべての文字列、すなわち、「顧客データ入力フォーム」、「下記の事項を入力してください。」、「名称」、「本社所在地」、「支社所在地」の文字列が抽出され、当該抽出されたすべての文字列を含むテキストファイル 3 c が構成される。このように構成された上記テキストファイル 3 c は、対応する顧客データ入力フォーム 1 c と関連づけられて格納部 1 2 に格納される。

【 0 0 4 2 】

データ入力フォーム検索システム 1 0 を用いて実際にデータ入力フォームを検索する際には、ユーザが抽出条件入力部 1 6 に対して、複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する（S 1 4）。より具体的には、ユーザは、抽出条件入力部 1 6 に対して、「個人データ」、「住所」などの特定の文字列を入力する。この場合、「個人データ」という文字列を含む、「住所」という文字列を含む」などが、上記抽出条件となる。また、ユーザは抽出条件入力部 1 6 に対して、「個人データ」という文字列を含み、かつ、「住所」という文字列を含む」等の AND 条件や、「個人データ」という文字列を含むか、または、「住所」という文字列を含む」等の OR 条件など、より複雑な抽出条件を入力することもできる。

【 0 0 4 3 】

上記抽出条件が入力されると、データ入力フォーム抽出部 1 8 により、抽出条件入力部 1 6 によって入力された抽出条件に基づいて、文字列抽出部 1 4 によって抽出された文字列が検索され、特定のデータ入力フォームが抽出される（S 1 6）。より詳細には、抽出条件入力部 1 6 によって入力された抽出条件に基づいて、文字列抽出部 1 4 によって構成されて格納部 1 2 に格納されている複数のテキストファイルそれぞれが検索され、上記抽出条件を満たす特定のデータ入力フ

フォームが抽出される。例えば、抽出条件入力部16によって「「個人データ」という文字列を含む」という抽出条件が入力された場合、上記複数のテキストファイルそれぞれが検索され、「個人データ」という文字列を含むテキストファイル3aが抽出され、当該テキストファイル3aに対応する個人データ入力フォーム1aが抽出される（図3参照）。当該抽出されたデータ入力フォームは、図示しないディスプレイに表示される。

【0044】

続いて、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの作用及び効果について説明する。データ入力フォームは、データ入力フォームのタイトル、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称など、当該データ入力フォームに含まれる文字列によって特徴づけられることが多い。本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システム10は、文字列抽出部14によって複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列を抽出しておき、抽出条件入力部16によって入力された抽出条件に基づいて、データ入力フォーム抽出部18により上記文字列を検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出する。従って、データ入力フォームに記載されている文字列を手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。その結果、所望のデータ入力フォームを容易に探し出すことが可能となる。

【0045】

また、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システム10は、文字列抽出部14によって、複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちすべての文字列を抽出し、当該抽出されたすべての文字列を含むテキストファイルを構成する。本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システム10は、さらに、上記データ入力フォームに含まれるすべての文字列を含むテキストファイルをデータ入力フォーム抽出部18による検索の対象とする。従って、データ入力フォーム抽出部18による検索の対象を広げることができる。その結果、極めて精度の高い検索が可能となる。

【0046】

上記実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システム10は、複数のデータ

入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちすべての文字列を文字列抽出部 14 によって抽出し、データ入力フォームに含まれるすべての文字列をデータ入力フォーム抽出部 18 による検索の対象としていたが、これは、複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちから選択された特定の文字列（いわゆるインデックス）を文字列抽出部 14 によって抽出し、上記選択された特定の文字列をデータ入力フォーム抽出部 18 による検索の対象としてもよい。この場合、文字列抽出部 14 は、図 5 に示すように、データ入力フォームそれぞれから特定の文字列を選択し、当該選択された特定の文字列を抽出する。文字列抽出部 14 は、また、複数のデータ入力フォームそれぞれについて、当該データ入力フォームから抽出した文字列を含むテキストファイルを構成する。ここで、特定の文字列の選択は、名詞のみ、文章となっていない部分のみ、など種々のルールに基づいて行うことが可能である。格納部 12 は、文字列抽出部 14 によって構成された上記テキストファイルを、対応するデータ入力フォームと関連づけて格納する。

【0047】

例えば、文章となっていない部分のみというルールに基づいて文字列を選択した場合、文字列抽出部 14 は、図 5 に示すように、個人データ入力フォーム 1 a に含まれる文字列のうち、「個人データ入力フォーム」、「氏名」、「住所」、「電話番号」の文字列を選択的に抽出し、当該抽出した文字列を含むテキストファイル 4 a を構成する。格納部 12 は、文字列抽出部 14 によって構成された上記テキストファイル 4 a を、対応する個人データ入力フォーム 1 a と関連づけて格納する。また、文字列抽出部 14 は、図 5 に示すように、売上データ入力フォーム 1 b に含まれる文字列のうち、「売上データ入力フォーム」、「月日」、「顧客」、「商品名」、「価格」の文字列を選択的に抽出し、当該抽出した文字列を含むテキストファイル 4 b を構成する。格納部 12 は、文字列抽出部 14 によって構成された上記テキストファイル 4 b を、対応する売上データ入力フォーム 1 b と関連づけて格納する。また、文字列抽出部 14 は、図 3 に示すように、顧客データ入力フォーム 1 c に含まれる文字列のうち、「顧客データ入力フォーム」、「名称」、「本社所在地」、「支社所在地」の文字列を選択的に抽出し、当

該抽出した文字列を含むテキストファイル 4 c を構成する。格納部 1 2 は、文字列抽出部 1 4 によって構成された上記テキストファイル 4 c を、対応する顧客データ入力フォーム 1 c と関連づけて格納する。

【 0 0 4 8 】

このように、複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちから選択された特定の文字列を文字列抽出部 1 4 によって抽出しておき、当該選択された特定の文字列をデータ入力フォーム抽出部 1 8 による検索の対象とすることで、データ入力フォーム抽出部 1 8 による検索の対象を絞ることができる。その結果、データ入力フォーム抽出部 1 8 による検索時間を短縮することが可能となる。

【 0 0 4 9 】

続いて、本発明の第 2 の実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムについて図面を参照して説明する。本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムが、上記第 1 の実施形態にかかるデータ入力システム 1 0 と異なる点は、上記第 1 の実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システム 1 0 は、複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列を抽出し、当該文字列を検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出していたのに対し、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムは、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加し、当該キーワードを検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出する点である。

【 0 0 5 0 】

まず、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの構成について説明する。図 6 は、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの構成図である。

【 0 0 5 1 】

本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システム 2 0 は、図 6 に示すように、格納部 2 2 と、キーワード付加部 2 4（キーワード付加手段）と、抽出条件入力部 2 6（抽出条件入力手段）と、データ入力フォーム抽出部 2 8（データ入力フォーム抽出手段）とを備えて構成される。以下、各構成要素について詳細に

説明する。

【0052】

格納部22は、上記第1の実施形態における格納部12と同様に、複数のデータ入力フォームを格納し、例えば、図2に示すような、個人データ入力フォーム1a、売上データ入力フォーム1b、顧客データ入力フォーム1cなどを格納する。

【0053】

キーワード付加部24は、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加する。より詳細には、キーワード付加部24は、データ入力フォームを参照したユーザから入力されたキーワード、あるいは、自然言語解析等によって自動的に生成されたキーワードを、複数のデータ入力フォームそれぞれに付加する。ここで、キーワード付加部24は、1つのデータ入力フォームに対して1つのキーワードを付加してもよいし、1つのデータ入力フォームに対して複数のキーワードを付加しても良い。

【0054】

格納部22は、キーワード付加部24によって付加された上記キーワードを、対応するデータ入力フォームと関連づけて格納する。

【0055】

具体的には、キーワード付加部24は、例えば図7に示すように、個人データ入力フォーム1aに対して「個人」、売上データ入力フォーム1bに対して「売上」、顧客データ入力フォーム1cに対して「顧客」のキーワードをそれぞれ付加し、格納部22は、キーワード付加部24によって付加された上記キーワードを、対応するデータ入力フォームと関連づけて格納する。

【0056】

抽出条件入力部26は、上記第1の実施形態における抽出条件入力部16と同様に、複数のデータ入力フォームの中から特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する。

【0057】

データ入力フォーム抽出部28は、抽出条件入力部26によって入力された抽

出条件に基づいて、キーワード付加部24によって付加されたキーワードを検索することによって、特定のデータ入力フォームを抽出する。例えば、抽出条件入力部26によって「個人」というキーワードが付加されている」という抽出条件が入力された場合、データ入力フォーム抽出部28は、上記複数のデータ入力フォームそれぞれに付加されたキーワードを検索し、「個人」というキーワードを抽出するとともに、当該キーワードが付加された個人データ入力フォーム1aを抽出する（図7参照）。データ入力フォーム抽出部28は、また、抽出したデータ入力フォームを図示しないディスプレイに表示する。

【0058】

続いて、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの動作について説明し、併せて、本発明の実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システム方法について説明する。図8は、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの動作を示すフローチャートである。

【0059】

データ入力フォーム検索システム20を用いてデータ入力フォームを検索する先だって、図8に示すように、まず、キーワード付加部24により、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードが付加される（S22）。より詳細には、データ入力フォームを参照したユーザから入力されたキーワード、あるいは、自然言語解析等によって自動的に生成されたキーワードが、複数のデータ入力フォームそれぞれに付加される。キーワード付加部24によって付加された上記キーワードは、対応するデータ入力フォームと関連づけられて、格納部22に格納される。

【0060】

具体的には、例えば図7に示すように、個人データ入力フォーム1aに対して「個人」、売上データ入力フォーム1bに対して「売上」、顧客データ入力フォーム1cに対して「顧客」のキーワードがそれぞれ付加され、当該キーワードは、対応するデータ入力フォームと関連づけられて格納部22に格納される。

【0061】

データ入力フォーム検索システム20を用いて実際にデータ入力フォームを検

索する際には、ユーザが抽出条件入力部 2 6 に対して、複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する（S 2 4）。

【 0 0 6 2 】

上記抽出条件が入力されると、データ入力フォーム抽出部 2 8 により、抽出条件入力部 2 6 によって入力された抽出条件に基づいて、キーワード付加部 2 4 によって付加されたキーワードが検索され、特定のデータ入力フォームが抽出される（S 2 6）。例えば、抽出条件入力部 2 6 によって「「個人」というキーワードが付加されている」という抽出条件が入力された場合、上記複数のデータ入力フォームそれぞれに付加されたキーワードが検索され、「個人」というキーワードが抽出されるとともに、当該キーワードが付加された個人データ入力フォーム 1 a が抽出される（図 7 参照）。抽出されたデータ入力フォームは、図示しないディスプレイに表示される。

【 0 0 6 3 】

続いて、本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システムの作用及び効果について説明する。データ入力フォームは、当該データ入力フォームを用いて入力される情報などに関連づけられたキーワードによって連想される場合が多い。本実施形態にかかるデータ入力フォーム検索システム 2 0 は、キーワード付加部 2 4 によって複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加しておき、抽出条件入力部 2 6 によって入力された抽出条件に基づいて、データ入力フォーム抽出部 2 8 によって上記キーワードを検索することにより、特定のデータ入力フォームを抽出する。従って、データ入力フォームに付加されたキーワードを手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。その結果、所望のデータ入力フォームを容易に探し出すことが可能となる。

【 0 0 6 4 】

続いて、本発明の第 1 の実施形態にかかるコンピュータ読み取り可能な記録媒体（以下、単に記録媒体という）について説明する。ここで、記録媒体とは、コンピュータのハードウェア資源に備えられている読み取り装置に対して、プログラムの記述内容に応じて、磁気、光、電気等のエネルギーの変化状態を引き起こ

して、それに対応する信号の形式で、読み取り装置にプログラムの記述内容を伝達できるものである。かかる記録媒体としては、例えば、磁気ディスク、光ディスク、CD-ROM、コンピュータに内蔵されるメモリなどが該当する。

【 0 0 6 5 】

図 9 は、本発明の第 1 の実施形態にかかる記録媒体の構成図である。記録媒体 3 0 は、図 9 に示すように、プログラムを記録するプログラム領域 3 0 a を備えており、このプログラム領域 3 0 a には、データ入力フォーム検索プログラム 3 2 が記録されている。データ入力フォーム検索プログラム 3 2 は、処理を統括するメインモジュール 3 2 a と、文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列を抽出する文字列抽出モジュール 3 2 b と、複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力モジュール 3 2 c と、抽出条件入力モジュール 3 2 c を動作させることによって入力された抽出条件に基づいて、文字列抽出モジュール 3 2 b を動作させることによって抽出された文字列を検索することによって、特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出モジュール 3 2 d とを備えて構成される。ここで、文字列抽出モジュール 3 2 b、抽出条件入力モジュール 3 2 c、データ入力フォーム抽出モジュール 3 2 d それぞれを動作させることによって実現する機能は、上記データ入力フォーム検索システム 1 0 の文字列抽出部 1 4、抽出条件入力部 1 6、データ入力フォーム抽出部 1 8 それぞれの機能と同様である。

【 0 0 6 6 】

図 1 0 は、記録媒体 3 0 に記録されたデータ入力フォーム検索プログラム 3 2 を実行するためのコンピュータのシステム構成図であり、図 1 1 は、記録媒体 3 0 に記録されたデータ入力フォーム検索プログラム 3 2 を実行するためのコンピュータの斜視図である。コンピュータ 1 0 0 は、図 1 0 及び図 1 1 に示すように、読み取り装置 1 0 2 と、オペレーティングシステム (OS) を常駐させた作業用メモリ (RAM) 1 0 4 と、表示手段であるディスプレイ 1 0 6 と、入力手段であるマウス 1 0 8 及びキーボード 1 1 0 と、データ入力フォーム等を印刷出力するプリンタ 1 1 2 と、データ入力フォーム検索プログラム 3 2 の実行等を制御

するCPU114とを備えている。ここで、記録媒体30が読み取り装置102に挿入されると、記録媒体30に記録された情報が読み取り装置102からアクセス可能となり、記録媒体30のプログラム領域30aに記録されたデータ入力フォーム検索プログラム32が、コンピュータ100によって実行可能となる。

【0067】

上記読み取り装置102としては、記録媒体30に対応して、フレキシブルディスクドライブ装置、CD-ROMドライブ装置、あるいは磁気テープドライブ装置などが用いられる。

【0068】

続いて、本発明の第2の実施形態にかかるコンピュータ読み取り可能な記録媒体（以下、単に記録媒体という）について説明する。図12は、本発明の第2の実施形態にかかる記録媒体の構成図である。記録媒体40は、図12に示すように、プログラムを記録するプログラム領域40aを備えており、このプログラム領域40aには、データ入力フォーム検索プログラム42が記録されている。データ入力フォーム検索プログラム42は、処理を統括するメインモジュール42aと、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加するキーワード付加モジュール42bと、複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力モジュール42cと、抽出条件入力モジュール42cを動作させることによって入力された抽出条件に基づいて、キーワード付加モジュール42bを動作させることによって付加されたキーワードを検索することによって、特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出モジュール42dとを備えて構成される。ここで、キーワード付加モジュール42b、抽出条件入力モジュール42c、データ入力フォーム抽出モジュール42dそれぞれを動作させることによって実現する機能は、上記データ入力フォーム検索システム20のキーワード付加部24、抽出条件入力部26、データ入力フォーム抽出部28それぞれの機能と同様である。

【0069】

ここで、図10及び図11に示す読み取り装置102に記録媒体40が挿入されると、記録媒体40に記録された情報が読み取り装置102からアクセス可能

となり、記録媒体 4 0 のプログラム領域 4 0 a に記録されたデータ入力フォーム検索プログラム 4 2 が、コンピュータ 1 0 0 によって実行可能となる。

【 0 0 7 0 】

【発明の効果】

データ入力フォームは、データ入力フォームのタイトル、当該データ入力フォームを用いて入力される情報の名称など、当該データ入力フォームに含まれる文字列によって特徴づけられることが多い。本発明のデータ入力フォーム検索システム、データ入力フォーム検索方法、及び、コンピュータ読み取り可能な記録媒体は、複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列を抽出しておき、入力された抽出条件に基づいて上記文字列を検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出する。従って、データ入力フォームに記載されている文字列を手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。その結果、所望のデータ入力フォームを容易に探し出すことが可能となる。

【 0 0 7 1 】

また、本発明のデータ入力フォーム検索システム、データ入力フォーム検索方法、及び、コンピュータ読み取り可能な記録媒体は、複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちすべての文字列を抽出しておき、当該すべての文字列を検索の対象とすることで、検索の対象を広げることができる。その結果、極めて精度の高い検索が可能となる。

【 0 0 7 2 】

また、本発明のデータ入力フォーム検索システム、データ入力フォーム検索方法、及び、コンピュータ読み取り可能な記録媒体は、複数のデータ入力フォームそれぞれに含まれる文字列のうちから選択された特定の文字列を抽出しておき、当該選択された特定の文字列を検索の対象とすることで、検索の対象を絞ることができる。その結果、検索時間を短縮することが可能となる。

【 0 0 7 3 】

また、データ入力フォームは、当該データ入力フォームを用いて入力される情報などに関連づけられたキーワードによって連想される場合が多い。本発明のデータ入力フォーム検索システム、データ入力フォーム検索方法、及び、コンピュ

ータ読み取り可能な記録媒体は、複数のデータ入力フォームそれぞれにキーワードを付加しておき、入力された抽出条件に基づいて上記キーワードを検索することによって特定のデータ入力フォームを抽出することで、データ入力フォームに付加されたキーワードを手がかりとして、当該特定のデータ入力フォームを探し出すことができる。その結果、所望のデータ入力フォームを容易に探し出すことが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

データ入力フォーム検索システムの構成図である。

【図 2】

データ入力フォームの構成図である。

【図 3】

データ入力フォーム及びテキストファイルの構成図である。

【図 4】

データ入力フォーム検索システムの動作を示すフローチャートである。

【図 5】

データ入力フォーム及びテキストファイルの構成図である。

【図 6】

データ入力フォーム検索システムの構成図である。

【図 7】

キーワードが付加されたデータ入力フォームの構成図である。

【図 8】

データ入力フォーム検索システムの動作を示すフローチャートである。

【図 9】

記録媒体の構成図である。

【図 1 0】

コンピュータのシステム構成図である。

【図 1 1】

コンピュータの斜視図である。

【図 1 2】

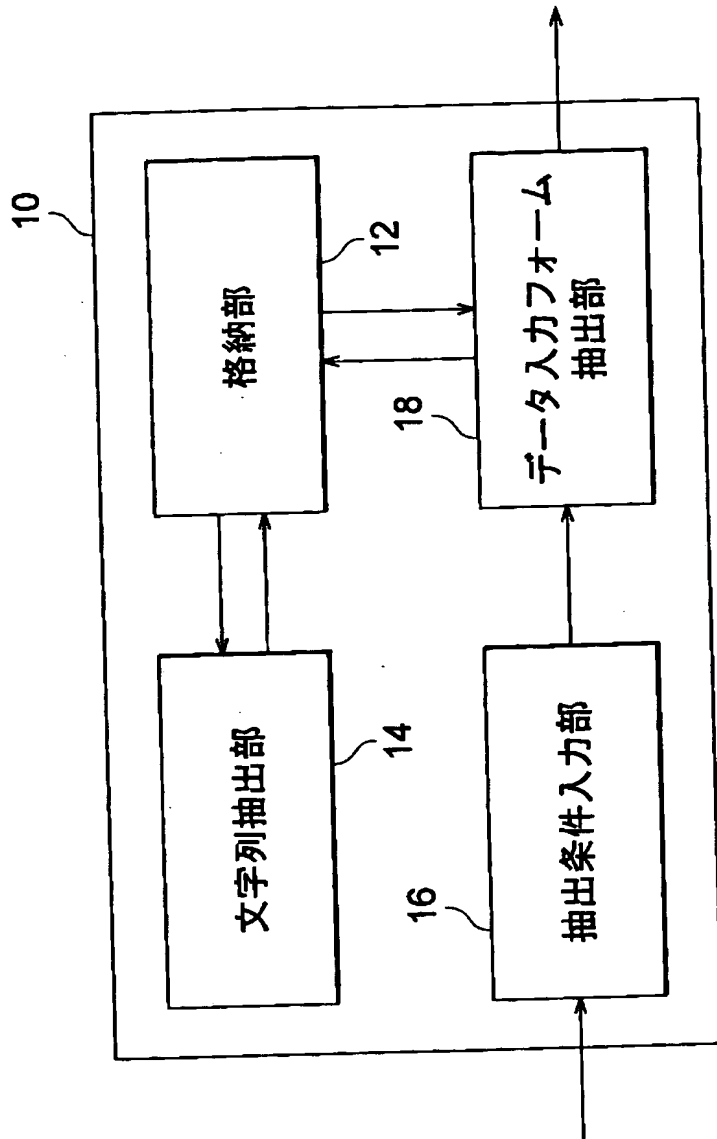
記録媒体の構成図である。

【符号の説明】

1 0, 2 0…データ入力フォーム検索システム、1 2, 2 2…格納部、1 4…
文字列抽出部 1 4, 2 6…抽出条件入力部、1 8, 2 8…データ入力フォーム抽
出部、2 4…キーワード付加部、3 0, 4 0…記録媒体

【書類名】 図面

【図1】



【図 2】

12

個人データ入力フォーム 1a

下記の事項を入力して下さい。

氏 名	住 所	電話番号

2a

氏 名	住 所	電話番号

⋮

売上データ入力フォーム 1b

下記の事項を入力して下さい。

月 日	顧 客	商品名	価 格

「顧客」の欄には、事業所名も入力して下さい。

2b

月 日	顧 客	商品名	価 格

⋮

顧客データ入力フォーム 1c

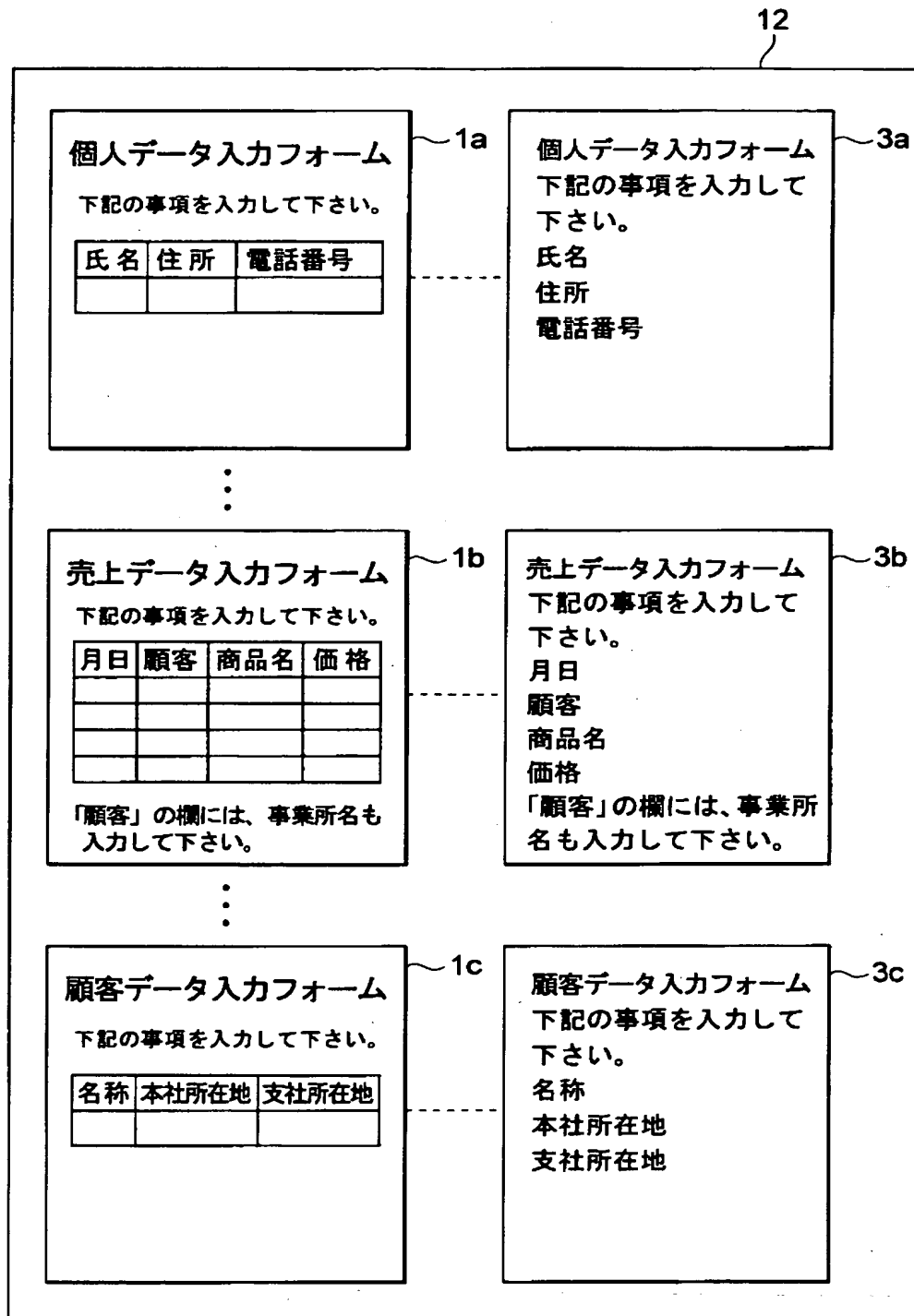
下記の事項を入力して下さい。

名 称	本社所在地	支社所在地

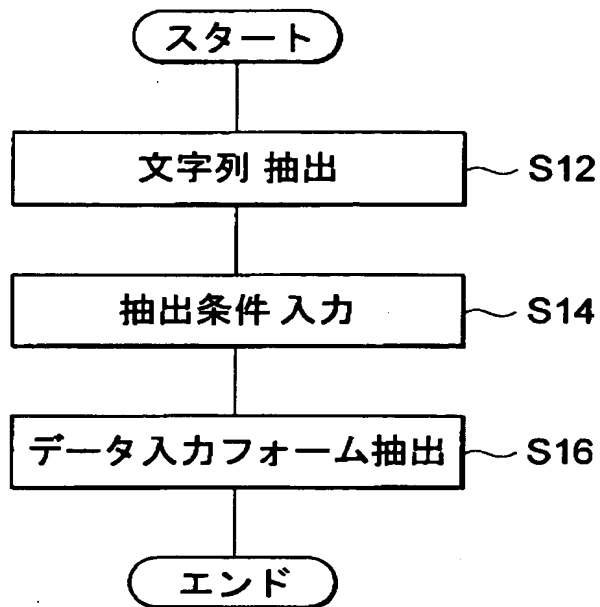
2c

名 称	本社所在地	支社所在地

【図 3】



【図 4】



【図 5】

12

個人データ入力フォーム 1a

下記の事項を入力して下さい。

氏 名	住 所	電話番号

⋮

売上データ入力フォーム 1b

下記の事項を入力して下さい。

月日	顧客	商品名	価 格

「顧客」の欄には、事業所名も
入力して下さい。

⋮

顧客データ入力フォーム 1c

下記の事項を入力して下さい。

名 称	本社所在地	支社所在地

個人データ入力フォーム 4a

氏名
住所
電話番号

⋮

売上データ入力フォーム 4b

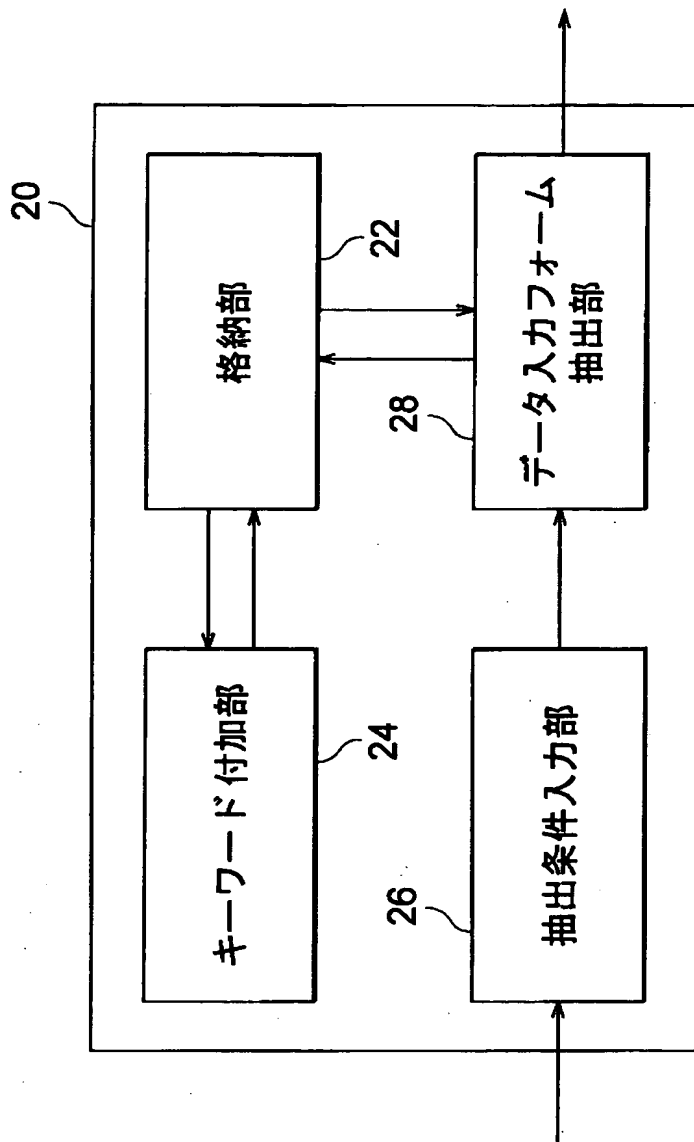
月日
顧客
商品名
価格

⋮

顧客データ入力フォーム 4c

名称
本社所在地
支社所在地

【図 6】



【図 7】

22

個人データ入力フォーム

下記の事項を入力して下さい。

氏 名	住 所	電話番号

1a

個 人

⋮

売上データ入力フォーム

下記の事項を入力して下さい。

月 日	顧 客	商 品 名	価 格

「顧客」の欄には、事業所名も入力して下さい。

1b

売 上

⋮

顧客データ入力フォーム

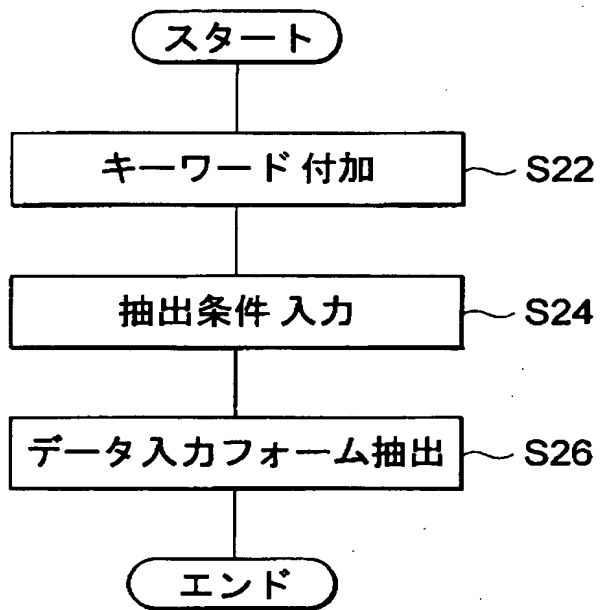
下記の事項を入力して下さい。

名 称	本社所在地	支社所在地

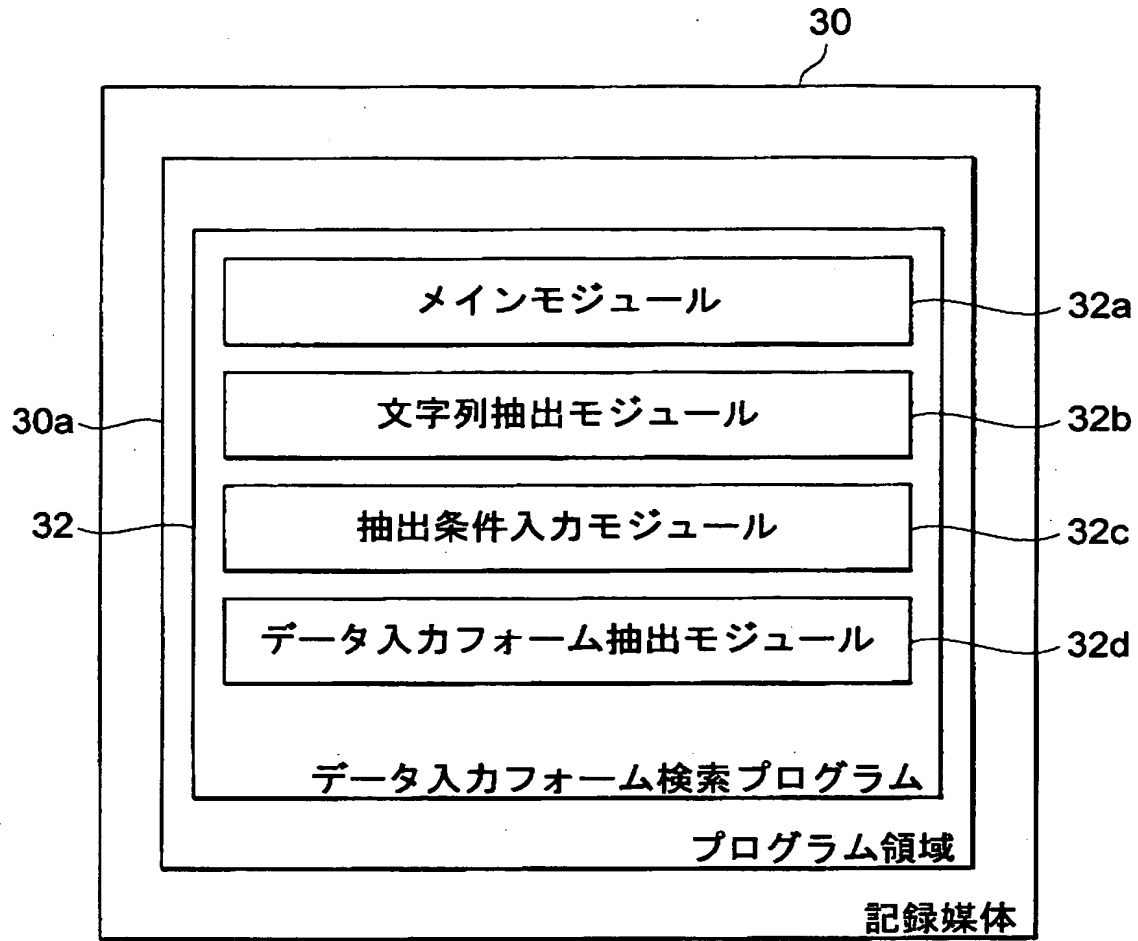
1c

顧 客

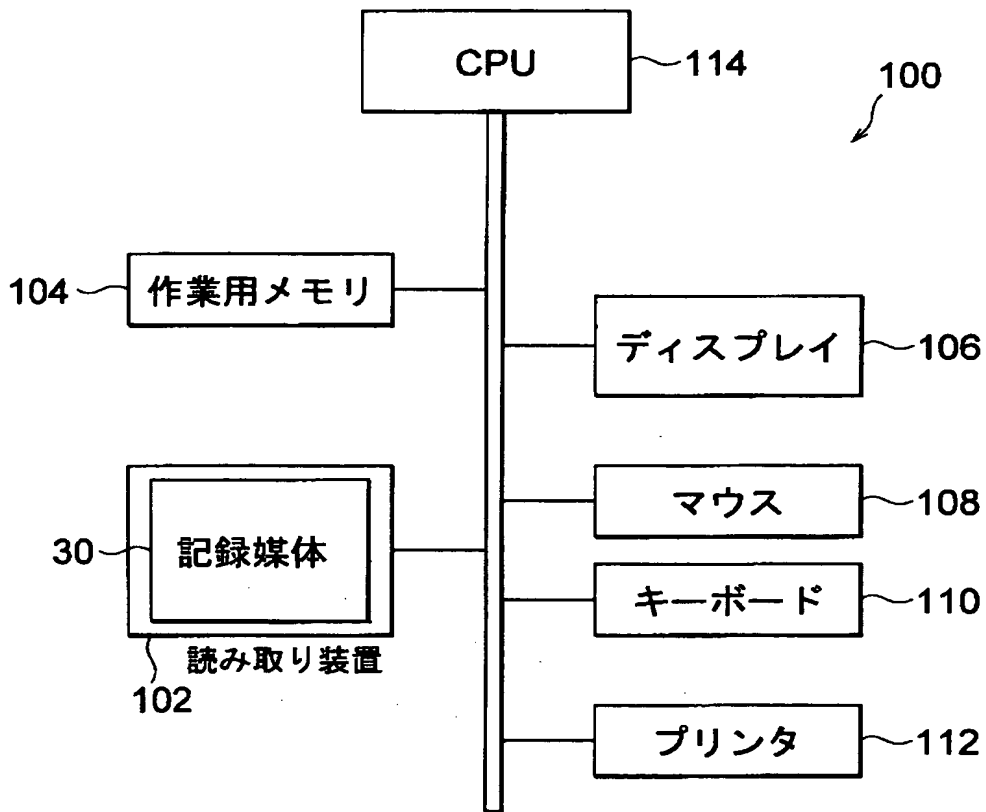
【図 8】



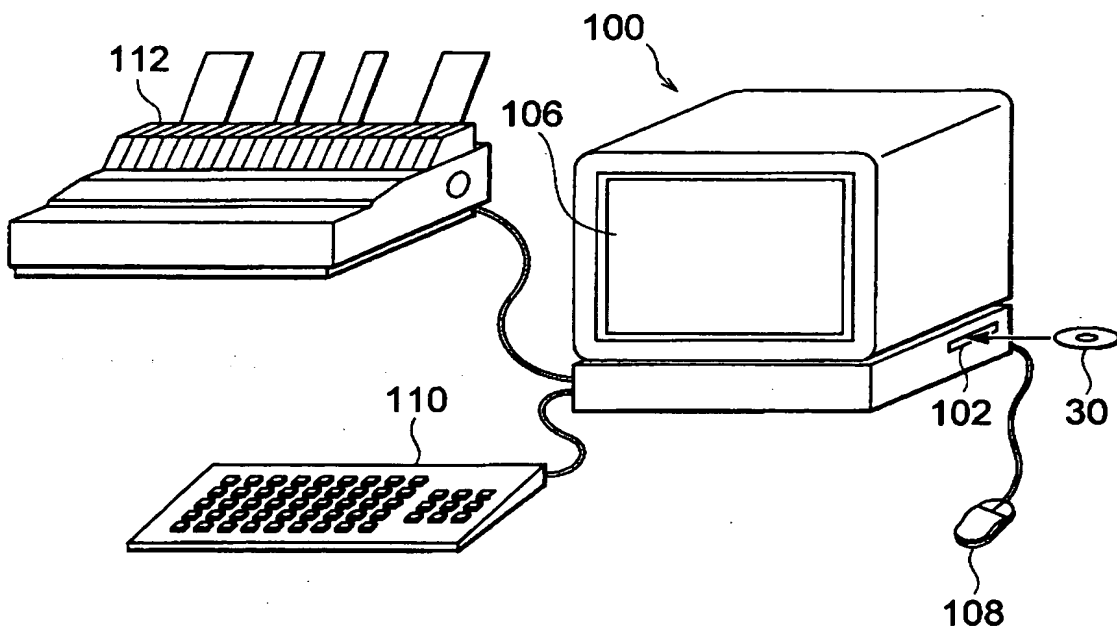
【図9】



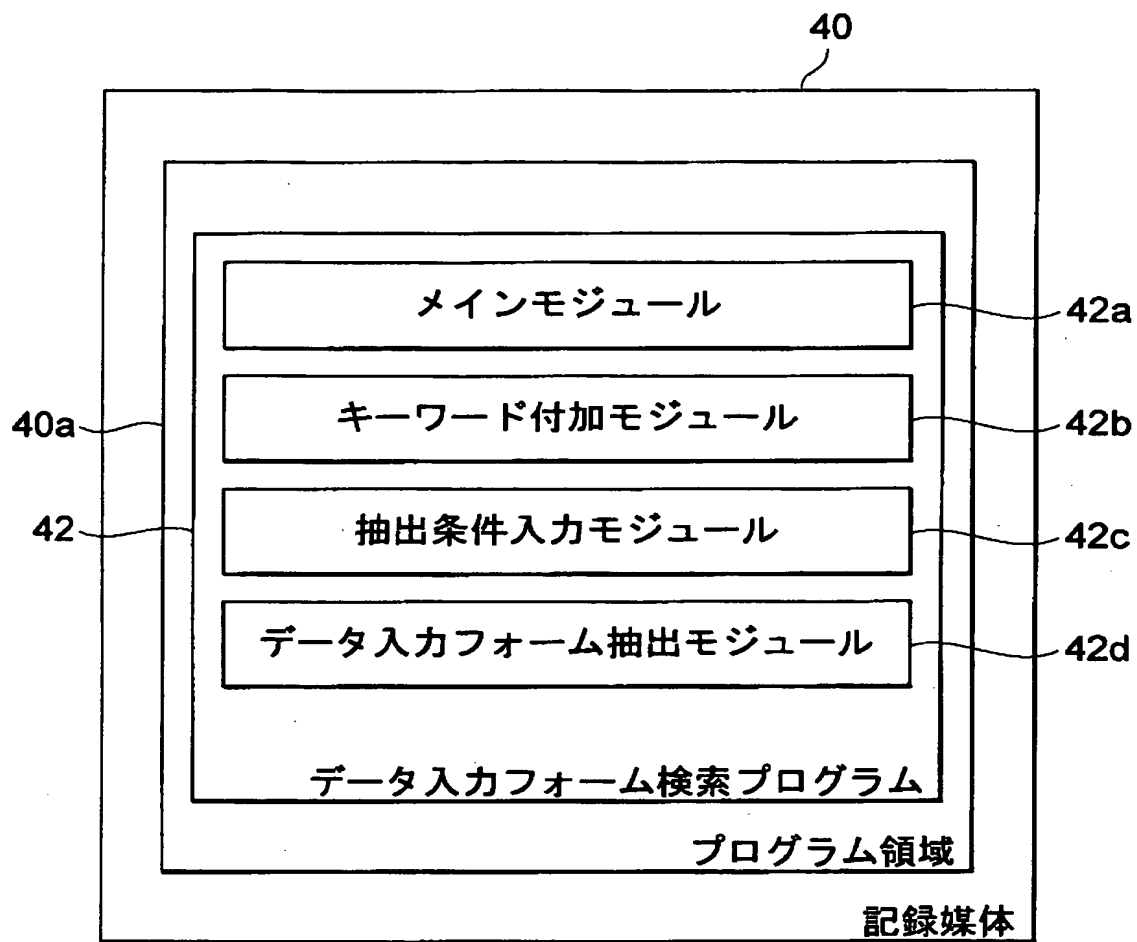
【図 1 0】



【図 1 1】



【図 12】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 所望のデータ入力フォームを容易に探し出すことができるデータ入力フォーム検索システムを提供する。

【解決手段】 データ入力フォーム検索システム 1 0 は、文字列を含んで構成される複数のデータ入力フォームを格納する格納部 1 2 と、格納部 1 2 に格納された複数のデータ入力フォームそれぞれから文字列を抽出する文字列抽出部 1 4 と、複数のデータ入力フォームのなかから特定のデータ入力フォームを抽出するための抽出条件を入力する抽出条件入力部 1 6 と、抽出条件入力部 1 6 によって入力された抽出条件に基づいて、文字列抽出部 1 4 によって抽出された文字列を検索することによって、特定のデータ入力フォームを抽出するデータ入力フォーム抽出部 1 8 とを備えて構成される。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005496]

1. 変更年月日 1996年 5月29日

[変更理由] 住所変更

住 所 東京都港区赤坂二丁目17番22号
氏 名 富士ゼロックス株式会社